

緑の宝



2002
夏号
No.24



キューケンホフ公園(オランダ)

目 次

ヨーロッパ訪問記	P2	建設CALSセミナー開催	P13
静岡県園芸博覧会協会 会長代理 吉岡徹郎		要望活動の展開	P14
第23回通常総会	P3~4	造園施工管理技士会だより	P15
10年に一度の花と緑の祭典 「フロリアード2002」 2002 「安眠島国際花の博覧会」視察記	P5~13	話題の森・編集後記	P16



ヨーロッパ訪問記



(財) 静岡県園芸博覧会協会
会長代理 吉岡徹郎

五月七日から十五日にかけ、浜名湖花博への出展要請と、パリ郊外のモネの庭やオランダで開催されている「フロリアード花博」の視察にヨーロッパへ出かけた。

浜名湖花博まで二年足らずとなり、海外からの出展交渉もよいよ大詰めの段階となってきた。このため、鈴木会長と石川知事にお願いし、主催者と出展者のトップ間での最終的な話し合いを持っていただいた。

外国からの出展は、出展の直接費用だけでなく、出展に伴い維持管理費もかかる。遠い所から来日するからといって費用の一部を協会が負担してあげることもままならないことから、ヨーロッパからとなると余計に大変

て、浜名湖花博への出展要請と、モネの原点の一つとされる浮世絵がたくさん飾られているほか、料理好きな奥さんの台所の様子も見ることができた。浜名湖花博では、庭、池、美術館の再現となる。両国のトップ交渉もあって、オランダ、イギリス、ドイツ、オーストリアからの出展が固まつたが、これによりこれらの外国出展に大きな弾みになることは間違いない。

モネの庭のようによく呼ぶときには池、庭、美術館が揃った全体をいうようであるを見学した。

モネの庭は、当たり前のことだが、あの有名な絵のとおりである。といふことはモネが川の流れを引き

うるかが課題である。

フロリアードはオランダが誇る国際的な花博で、十年に一度開催され、今回が五回目となる。

六十五ヘクタールの敷地はガラス屋根

いた。夏には、また冬には、どんな種類の花がここに咲き誇るのか興味を覚えた。美術館にはモネの原点の一つとされる浮世絵がたくさん飾られているほか、料理好きな奥さんの台所の様子も見ることができた。浜名湖花博では、庭、池、美術館の再現となる。両国のトップ交渉もあって、オランダ、イギリス、ドイツ、オーストリアからの出展が固まつたが、これによりこれらの外国出展に大きな弾みになることは間違いない。

モネの庭のようによく呼ぶときには池、庭、美術館が揃った全体をいうようであるを見学した。モネの庭は、当たり前のことだが、あの有名な絵のとおりである。といふことはモネが川の流れを引きうるかが課題である。

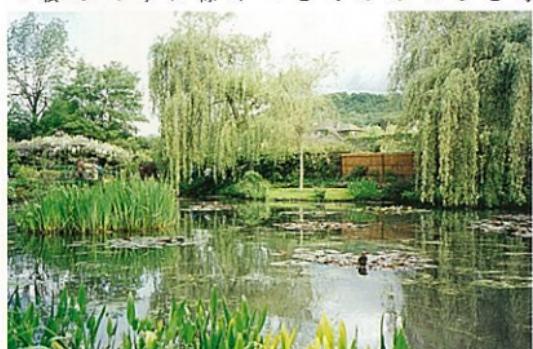
フロリアードはオランダが誇る国際的な花博で、十年に一度開催され、今回が五回目となる。

六十五ヘクタールの敷地はガラス屋根



モネの睡蓮の池

の展示を中心に行なわれ、「自然の美に触れる」をテーマに屋内屋外出展や水辺、園芸産物が貢献できるガーデン・アートなどが整備されている。



モネの睡蓮の池

の展示を中心に行なわれ、「自然の美に触れる」をテーマに屋内屋外出展や水辺、園芸産物が貢献できるガーデン・アートなどが整備されている。

屋外展示場は池を前面に、「この森をバックに各国のお国柄を示す展示が印象的であった。実質六日間で五カ国といふ嬉しい日程であったが、浜名湖花博のこれからにとってさまざまな点で得るところが多い旅であった。室外、室内展示はもとより、お客様のおもてなしをはじめ会場運営など、皆さんのアドバイスやご支援を得て、これを越える質の高い浜名湖花博の実現を目指したいと思う。

なお、フロリアードにおける静岡県の日のオーブンにあたっては、県道園緑化協会視察団の皆様に大変お世話になつたことをこの紙面をお借りして改めて御礼申し上げます。

第一十三回通常総会

第一十三回通常総会を去る四月二十六日、午前十時三十

分から静岡市のブケ東海静岡において、工藤静岡国道事務所副所長、花岡志郎県環境森林部長、顧問の森竹治郎県議会議員をはじめ、国、県、関係団体等多数の臨席を得て盛

大に開催した。本年は一年に一度の役員改選期であったが、

西野勢作会長が満場一致で再選され、しづおか緑花祭など盛り沢山の事業報告及び収支決算、平成十四年度の事業計画及び予算案などすべての議案が原案どおり承認可決され、

西野体制三期目のスタートを切った。

総会は、渥美仁一郎総務企画委員長の司会で進行。渡井公平

副会長の開会の辞のあと、西野勢作会長があいさつに立ち、「厳しい状況が続くなかった、会員の中にも倒産や廃業、退会のやむなきに至ったものもあった。暗い話ばかりの中でもしづおか国際

園芸博覧会は造園業界にとつて展望を占うイベントである。

会員各社が持てる力を發揮、ピアールできるこれ以上のチャ

ンスはない。昨年の「しづおか緑花祭」成功の実績を踏まえて、業界一丸の協調体制を整え、同じ目的に向って心意気を見せれば将来の明るい展望が開ける

ものと確信する」と業界の協調を強調した。

西野会長は、来賓の方々からは、本年四月に就任された花岡志郎環境森林部長、顧問で議長就任予定の森竹治郎県議会議員からそれぞれの立場で祝辞と激励の言葉をいたいた。

第一号議案では、成功裡に終った「しづおか緑花祭」や「ふじのくにフラワー&ガーデニングフェア二〇〇二印浜松」への参

加出展、諸々の研修会、グリ

ールの表彰を行えた。

議事に先立つて、第十回緑地維持管理コンク

争が開催され、県知事賞が行

挨拶する西野会長

ンパンクからの受託事業、静岡空港自然環境保全対策受託業務、花咲く井川高原復活受託業務等を盛り込んだ業務報告及び収支決算が原案どおり承認された。

第三号議案の緑化技術の研修講習会、コミュニケーション緑化の推進、電子入札時代に対応したパソコン講習会、しづおか国際園芸博覧会への協力等多岐にわたる活動計画及び予算案も原案どおり承認された。

第四号議案の任期満了に伴う役員改選について

は、各支部から推薦のあつた理事、会計監事候補者が全員承認され、理事

会第23回通常総会



新役員の皆さん

望月敏彦(天野園芸(株) 富士川町)
乗松文男(株)キャップ 浜松市

理事

川崎順二(員外)

●東部支部長 小林召二(有) 上屋造園工事本
小林造園 富士宮市 飯田芳行(株) 下田市

市 武井基次(株) 武井造園

三島市 坂本大輔(静山園)

(株) 沼津市

●中部支部長 木下兵太郎(木

下造園(株) 清水市 小林善男(静岡製紙株) 静岡市 山

本登久(有) 太陽造園 藤枝市

●西部支部長 片桐利男(株)

片桐造園建設 袋井市 八ヶ

代幸一(株) 八ヶ代造園 袋井市

(株) 鈴木寛(ナイセイ緑地)

市 浜松市 高林久雄(み

どり園(株) 浜松市)

●監事

工藤友男(株) 広野園 伊東市

岡本正(株) 植樹 碧田市

○委員長 飯田正徳(有) 飯田

庭園(有) 常葉園 富士市

副委員長 山本哲也(有) 山本

造園 袋井市 大石雅哉(有)

好樹園 伊東市) 保坂典彦

(株) 富士グリーンチック静岡支

店 三島市) 勝又賀伸(大島

造園工木(株) 静岡營業所 摺

野市) 大石誠三郎(株) 岳陽

山田正積(株) 静岡緑地建設

グリーン 蒲原町) 小澤正幸

(株) 小澤造園 清水市) 松

浦伊佐雄(有) 松浦造園 吉田

町) 原田雅史(株) 桶庭庭苑

掛川市) 駿河之内哲夫(有) 大

瀬造園 浜松市) 高部昇(株)

本下康一(有) 南伊豆造園工木

静岡市) 植松壽彥(株) 植松

大協造園緑化(株) 沼津市) 松

木下康一(有) 南伊豆造園工木

南伊豆町) 植松壽彥(株) 植松

造園建設 沼津市) 木下兵太

郎(木下造園(株) 清水市) 桜

庭明 浜松市)

井淳(株) 静岡グリーンサービス
焼津市) 田旗康二(田旗造園
建設(株) 沼津市) 片桐利男

●啓蒙労働委員会
(株)片桐造園建設
袋井市)

◆委員長 内藤茂(株)富士植

物園 富士市) ○副委員長 杉

山守(株)杉山造園 清水市) ○

副委員長 江間正章(株)江間

種苗園 浜松市) 長岡豊(株)

愛樹園 東伊豆町) 中澤正義

(株)大網造園 銀殿場市) 市

川高光(株)市川造園 静岡市)

良知正浩(良知樹園株) 焼津

市) 田旗光(株)三宝園 沼津

市) 吉島彰(株)浮月園 磐田

市) 遠山重徳(有) 飯田

○委員長 飯田正徳(有) 飯田

庭園(有) 常葉園 富士市) ○

副委員長 山本哲也(有) 山本

造園 袋井市 大石雅哉(有)

好樹園 伊東市) 保坂典彦

(株) 富士グリーンチック静岡支

店 三島市) 勝又賀伸(大島

造園工木(株) 静岡營業所 摺

野市) 大石誠三郎(株) 岳陽

山田正積(株) 静岡緑地建設

グリーン 蒲原町) 小澤正幸

(株) 小澤造園 清水市) 松

浦伊佐雄(有) 松浦造園 吉田

町) 原田雅史(株) 桶庭庭苑

掛川市) 駿河之内哲夫(有) 大

瀬造園 浜松市) 高部昇(株)

本下康一(有) 南伊豆造園工木

静岡市) 植松壽彥(株) 植松

大協造園緑化(株) 沼津市) 松

木下康一(有) 南伊豆造園工木

南伊豆町) 植松壽彥(株) 植松

造園建設 沼津市) 木下兵太

郎(木下造園(株) 清水市) 桜

庭明 浜松市)

受賞者紹介

渡井公平平氏



渡井公平平氏(株)大松園会長

春の叙勲で渡井公平副会長が勲六等単光旭日章の栄誉に、(株)島田グリーンセンターの森下秋男氏が平成十四年度優秀施工者国土交通大臣顕彰の榮譽に浴されました。おめでとうございます。

渡井公平平氏は協会の副会長としても会長を補佐し、一

四〇社の協会発展の功績は大なるものがある。

しかし、今回の受賞は昭和三十年の吉原市消防団への

入団に始まって、富士市消防団副団長、同団長等平成九

年度まで地域の消防活動ひとすじの功績が認められた

ものである。

森下秋男氏(株)島田グリーンセンター

技能士、職業訓練指導員等の資格を持ち、直接工

事に携わりながら配下の従業員を指導し、会社全

体の技術レベルのアップを図っている。また、実習高

校生の受け入れ、町内会活動でもリーダー的存在となつてゐる。

◆会長

西野勢作(株)西野造園 静岡市)

◆副会長

渡井公平(株)大松園 富士市)

新役員の紹介

森下秋男氏ご夫妻

◆会長

西野勢作(株)西野造園 静岡市)

◆副会長

渡井公平(株)大松園 富士市)

新役員の紹介

森下秋男氏ご夫妻



県事賞受賞の磐田市立総合病院 清水氏

第十二回緑地維持管理コンクール

●県知事賞

磐田市立総合病院

●会長賞

下田公園、ディスカ

バリーパーク焼津

(株) 沼津市

●協会表彰

(会員の従業員)

木村造園(株) 小野田秀頼

(株) 小林木工緑化 小林登

ナイセイ緑地(株) 鈴木寛

(会員の従業員)

木村造園(株) 高橋清

(株) 静岡グリーンサービス

加藤孝一

鈴木寛

●監事

工藤友男(株) 広野園 伊東市

岡本正(株) 植樹 碧田市

○委員長 飯田正徳(有) 飯田

庭園(有) 常葉園 富士市

副委員長 山本哲也(有) 山本

造園 袋井市 大石雅哉(有)

好樹園 伊東市) 保坂典彦

(株) 富士グリーンチック静岡支

店 三島市) 勝又賀伸(大島

造園工木(株) 静岡營業所 摺

野市) 大石誠三郎(株) 岳陽

山田正積(株) 静岡緑地建設

グリーン 蒲原町) 小澤正幸

(株) 小澤造園 清水市) 松

浦伊佐雄(有) 松浦造園 吉田

町) 原田雅史(株) 桶庭庭苑

掛川市) 駿河之内哲夫(有) 大

瀬造園 浜松市) 高部昇(株)

本下康一(有) 南伊豆造園工木

静岡市) 植松壽彥(株) 植松

大協造園緑化(株) 沼津市) 松

木下康一(有) 南伊豆造園工木

南伊豆町) 植松壽彥(株) 植松

造園建設 沼津市) 木下兵太

郎(木下造園(株) 清水市) 桜

庭明 浜松市)



「フロリアード二〇〇一」 「安眠島国際花の博覧会」

十年に一度の花と緑の祭典

視察記

フロリアード二〇〇一



カラフルなチューリップで彩られた会場

「浜名湖花博」を一年半後に控え、協会では、オランダのハーレマーケアで四月六日から十月二十日まで開催されている国際園芸博覧会「フロリアード二〇〇一」と韓国で四月二十六日から五月十九日まで開かれた「二〇〇二安眠島国際花の博覧会」の視察を行った。

「フロリアード二〇〇一」には西野会長ほか十四名が参加し、しづおか国際園芸博覧会PRのため静岡国際園芸博覧会協会が出展した屋内庭園の才人、二日目の五月十一日にあわせて視察を行い、石川知事や鈴木修・静岡国際園芸博覧会協会長らが出席して開かれた記念セレモニーにも参加した。

一方「安眠島国際花の博覧会」には、協会が静岡国際園芸博覧会協会から委託を受けて庭園を出展したことでもあって、乗松副会長ほか三十二名の視察団となり、五月十二日から十四日の二泊三日の研修となつた。以下参加者の投稿と視察先概要を紹介する。



石川知事、鈴木会長、浜井副議長を囲んで

いた。

フロリアード二〇〇一とは
フロリアードとは都市名ではなく、オランダが誇る国際的な園芸博覧会協会が主催する国際的な園芸博覧会である。見本市会場跡地の用途は、計画時から都市公園とか工場団地、住宅団地等に決まっているという。

従つて、開催地が決定すると土地利用を考え緑化も行うので、昨日や今日造成した綠地とは異なる落着いた景観となる。

芸見本市で、十年に一度の国土計画の見直しの一環として開催される見本市会場跡地の用途は、計画時から都市公園とか工場団地、住宅団地等に決まっているという。

● キューケンホフ公園

オランダの春を最高に満喫できるのがキューケンホフ公園。芽吹いた落葉樹の下には色とりどりのチューリップ、水仙、ヒヤシンスなどの草花が色鮮やかに咲き誇っていた。

五月二〇日までの二ヶ月間。この間の入園者は百万人。日本からの観光客の大半はこの季節とう。管理運営は球根栽培業者一〇〇社ほどで組織する財團である。

管理状況を見ると落葉樹がすばらしい自然樹形を呈し、その下にさまざまな草花が咲き乱れている。日本のように高所が建つたという。庭にチューリップの花が咲いていることが印象的であったともいわれている。

チューリップの球根が投機的に行われていたのを生業者があまごとめてやろうということになり、男爵の土地を賣り取り、商見本を展示、品評会を行い、商いを行うようになつたのがこの公園の始まりといわれる。

開園期間も三月二〇日から

● オランダの花市場といわれるアーレスメア生花市場

みごとなブナの並木と花壇

世界一の花市場といわれるアーレスメア生花市場を見学した。面積の数値は聞きそびれたが、サッカーフィールド二〇面の広さというから驚かされる。膨大な商品の取引きが午前六時半から午前中の時間に終る。入札室では、目の前を通してくる商品と高い価格から安い価格へ半時計回りに回転するセリ機？をにらみながら次々に落札していく。

一つの取引きは一〜二秒といふ。かつては日本向け輸出も二%程度あったが、今では国内生産が盛んになり一%程度に減少しているとのこと。

オランダでは花をいけない家

● パリの街路樹に学ぶ シャンゼリゼ通りの街



マロニエの並木

ラタナスも多い。街並みに地上ケーブルがないからか自然形で伸び伸びと育てられている。どのビルを見ても看板がなくて街具合で、家を訪問する

時は必ず花を持って行く。日本のお菓子や果物代りといつたところ。日本では男性が花を持ち歩くのは恥ずかしいという思いがあるが、オランダでは当たり前。このあたりが花消費の拡大のポイントかも。

アーレスメア生花市場では、日本人は自然を愛し親しむ国民だといわれる反面、街中では、地上ケーブルが有るうと無かるうと街路樹を見ると、毛虫欲しい。

日本人は自然を愛し親しむ国民だといわれる反面、街中では、地上ケーブルが有るうと無かるうと街路樹を見ると、毛虫

が付くから切れ、落葉が散るから切れ、看板が見えないから切れといわれ、見るも惨無な姿となっていく。葉一枚一枚の集まりは、人々が出した、自動車が排出した炭酸ガスを吸収してくれるのではないか。もといたわら欲しいものである。

●一〇〇年近くも同じたすまいのモネの庭
名画「水蓮」で有名な画家モネ



浜名湖花博では、モネの庭を復元した庭園が開園される。日本池の部分を江間種苗園会員の（株）江間種苗園が、花壇の部分を同じく（株）東海フォレストが施工を担当するという。

一〇〇年を経過したたずまいをいかに表現してくれるか期待されている。

は一八四〇年に生れ、一九二六年没している。本蓮の絵を描いた頃から一〇〇年経過しておらず、そのモチーフの庭が、今もそのままの姿で残されている。

水蓮の生える池は、日本ではたちまちヨシの裁になつてしまふだろう。

ヨーロッパ旅行記（フロリアード花博）

（株）キヤツブ 石川重定

思いです。

広大な駐車場が入場口のすぐそばに準備されており、計画時の用意周到なこと、そして合理的な考え方でできていました。

会場に入ると、各国のパ

ビリオンがならび、ひとときには鯉のぼりが飾り付けられ、富士山をかたどった庭園は、他の国のパビリオンとは趣の違う感じがあり、他の国のパビリオンとは風情のよいものでした。

お花畠のなかを散策しながら湖を連想させる池に出

ました。私達ではとても考えられない橋に出会った。それは戦場に架ける簡易な浮き橋のような橋でした。大勢の人々が渡るのにこれで構造上よいのか考えてしまいました。

会場を一望に望むことで、とても海拔0mからマイナス3mとは思えない景気でした。会場の横には、高速道路が走り、太陽発電の大きな屋根のパビリオンが目に入りました。



静岡県出展のフラワーアレンジメント

右側には、野外コンサートや野外催事場があり、屋内会場に入ると百花繚乱のなか、共済團体のパビリオンがあり、その中にひときわ目を引く静岡県のブースが作られ、大勢の見学者が記念写真を撮つており鼻高々の思いでした。石川県知事、鈴木修会長のレセプションに出席し静岡を大いにピアールしました。

まず、アクセスマップを通り、交通網の確保を考え、立地条件を良くして会場用地を設定し、設計、施行計画等綿密な計画を立案し、開催後の用地利用計画まで考えて用意周到な準備のもとに実行されていました。

さて、どの橋にかかるのであるか、どの橋がいいかなどは、思わず心を躍らせるほど興奮していました。



静岡県出展のセレモニー（右端が西野会長）

西洋の色使いに感動

(株)江間種苗園 江間部



フロリアード二〇〇二は、オランダ最大園芸見本市で十年に一度開催の大イベントだ。四月から十月まで六ヶ月間に三百万人の来場者を予定している。自然の織りなす芸術を感じよう。

丘のエリアは、エジプトのピラミッドをイメージし、縱横高さ四十メートルの丘の頂上に、シンボルのモダニ彫刻を仰ぎ見る。丘の上からは会場や周りの景色を一望できる。

環境のエリアは、百五十種の花が、ニッコローラン氏の設計により三つのエリアから成立つ。

湖のエリアでは、百五十種の睡蓮、ヨーロッパとアジア館を設置する。

ヨーロッパの屋根が予想され、コンテスト等も開催さ

れている。栽培温室ではトマトやキュウリ、花の栽培の様子が観察

できる。この材料を使用したレストランも設置され

ている。入口は二ヶ所あり、南口は二百五十台のバス駐車場、北口は、マイカー駐車場があり、南北歩いて三十分の距離である。

自然の織りなす芸術をアピールし、自然との調和、全体の調和が計られていたと思う。会場四ヶ所に設置された

フィルム等の先店を同じデザインでまとめ、壁面

をフラワーポットで飾り、同系色の花で統一されていたのが印象的であった。

昔から、日本庭園は精神の落ちきと離かから色づかいが成されていたと思う。最近種々の花を配事で色づかいに庭園をもつ時がある。キューケンホフ、モネガーデンを見学し、夕暮れ時の花々に負けない位、メンバードが調和し、トラブルも無く帰国できたことを感謝します。

さに、感動した。
二〇〇四年には、日本の伝統的なハイレベルの技術を、心やすらかに見て、春には百万の球根、夏から秋へと花は変化する。

丘のエリアは、エジプトのピラミッドをイメージし、縱横高さ四十メートルの丘の頂上に、シンボルのモダニ彫刻を仰ぎ見る。丘の上からは会場や周りの景色を一望できる。

環境のエリアは、百五十種の花が、ニッコローラン氏の設計により三つのエリアから成立つ。

湖のエリアでは、百五十種の睡蓮、ヨーロッパとアジア館を設置する。

ヨーロッパの屋根が予想され、コンテスト等も開催さ

れている。栽培温室ではトマトやキュウリ、花の栽培の様子が観察

できる。この材料を使用した

レストランも設置され

ている。入口は二ヶ所あり、南口は二百五十台のバス駐車場、北口は、マイカー駐車場があり、南北歩いて三十分の距

離である。

自然の織りなす芸術をアピールし、自然との

調和、全体の調和が計

られていたと思う。会

場四ヶ所に設置された

フィルム等の先店を同じ

デザインでまとめ、壁面

もあるけど、各エリアご

初めての海外研修

(株)東海フォレスト 松下収治

五月九日から十五日の七日間、静岡県造園緑化協会のオランダ・フランスの海外研修に参加させていただきました。

オランダでは十年に一度の花の祭典、オランダフロリアード二〇〇二を見学しました。

今回のテーマは、「自然が織り

なす芸術を感じよう」です。

丘のエリアは、ラン

ドマークの丘があり会

場全体が見渡せる丘で

した。ここからの眺め

は、会場外も見渡せ高

速道路やゴルフ場、烟

なども見えました。

会場全体を見て、やは

り花が多く使われていた

ような気がしました。花

は観賞時間が短く、手入

れや植替えなど樹木とは

また違った管理の大変さ

がありました。

最後にこの七日間の研修に参

加して今まで絵や映像でし

か見たことのないものが生で見

れたことはすごい貴重な体験

になつたと思います。この貴重な

体験をこれから仕事に役立て

ていきたいと思いました。

丘のエリアは、エジプトのピラミッドをイメージし、縱横高さ四十メートルの丘の頂上に、シンボルのモダニ彫刻を仰ぎ見る。丘の上からは会場や周りの景色を一望できる。

環境のエリアは、百五十種の花が、ニッコローラン氏の設計により三つのエリアから成立つ。

湖のエリアでは、百五十種の睡蓮、ヨーロッパとアジア館を設

置する。

ヨーロッパの屋根が予想され、コンテスト等も開催さ

れている。栽培温室ではトマトやキュウリ、花の栽培の様子が観察

できる。この材料を使用した

レストランも設置され

ている。入口は二ヶ所あり、南口は二百五十台のバス駐車場、北口は、マイカー駐車場があり、南北歩いて三十分の距

離である。

自然の織りなす芸術をアピールし、自然との

調和、全体の調和が計

られていたと思う。会

場四ヶ所に設置された

フィルム等の先店を同じ

デザインでまとめ、壁面

もあるけど、各エリアご



湖畔に描かれたランドマーク

置し、春には百万の球根、夏か

ら秋へと花は変化する。

丘のエリアは、エジプトのピラ

ミッドをイメージし、縱横高さ

四十メートルの丘の頂上に、シ

ンボルのモダニ彫刻を仰ぎ見

る。丘の上からは会場や周囲の景

色を一望できる。

環境のエリアは、百五十種の花

が、ニッコローラン氏の設計

により三つのエリアから成立つ

。

湖のエリアでは、百五十種の睡蓮、ヨーロッパとアジア館を設

置する。

ヨーロッパの屋根が予想され、コンテスト等も開催さ

れている。栽培温室ではトマトやキュウリ、花の栽培の様子が観察

できる。この材料を使用した

レストランも設置され

ている。入口は二ヶ所あり、南口は二百五十台のバス駐車場、北口は、マイカー駐車場があり、南北歩いて三十分の距

離である。

自然の織りなす芸術をアピールし、自然との

調和、全体の調和が計

られていたと思う。会

場四ヶ所に設置された

フィルム等の先店を同じ

デザインでまとめ、壁面

もあるけど、各エリアご

と手入れがいきとどいていたと

思いました。

開催期間が長いということ

で、春に観賞した時とこれから

訪れる夏、秋。それぞれの季節

で咲く花や色の異なる花で庭

園や花壇もまた違う雰囲気に

なり、来客者の目を楽しませる

祭典だなと思いました。

最後にこの七日間の研修に参

加して今まで絵や映像でし

か見たことのないものが生で見

れたことはすごい貴重な体験

になつたと思います。この貴重な

体験をこれから仕事に役立て

ていかなければなりません。

フロリアードー100— 研修旅行を終えて

(有) 小林造園 小林洋子

今回の視察研修旅行は私にとって突然舞い込んだ幸運の旅行でした。

オランダのスキボール空港まで直行便で十一時間三十分、時差は七時間。到着したのは日本時間で真夜中なのに現地では夕方いつまでも明るい白夜は異国の大を実感する最大の要素でした。翌朝、水面より低い川沿の牧歌的風景を車窓よりながめアルヌヌ生花市場に到着しました。合併傾向にあるオランダの市場で最大級の施設で、やはり市化されており、一瞬で決定し、すぐ輸出用でした。

その後訪れたキューケンホフ公園は、月間チエリップの花

の時季に開園され園内はブナ森の深い緑の中にせせらぎがあり、意

図的にチューリップを中心に敷き詰められた花園が日本にあるものと一致していることでした。湖のエリヤのチューリップの中心とした床根は、花木の種類が日本にあるものと一

致していることでした。湖のエリヤのチューリップの花文字を含めて百

万球にも及び、夏には百五十種の

水蓮の花を予定しているとのこと

です。場内に三ヶ所あった花を階段上に色のバリエーションを考慮して植え込んだ般型とも思われるコ

ントナモ(コメント)は、とても素敵で

められた空間は花の数(約七

万株)、大きさ、色

は個人

日本も顔負けの屋内外展出

の所有(男爵)で、維持しているのは生産者で、提供している花には生産者の明記があり、品評会の多いオランダ

では宣伝効果も高いと思われます。オブジェに植段がついているのに驚かされました。

今回の目的である十年に一度開催される園芸見本市フロリアードはハーレム湖を手拓してきた六十

五ヘクタールの広さを有し自然が

おりなす芸術を感じよう、スローガンに、湖、丘、屋根の三つのエリアから成り立っています。

まず私が一番感じた事は單純に

花木の種類が日本にあるものと一

致していることでした。湖のエリヤのチューリップの中心とした床根は

花木の種類が日本にあるものと一

致していることでした。湖のエリヤのチューリップの花文字を含めて百

万球にも及び、夏には百五十種の

水蓮の花を予定しているとのこと

です。場内に三ヶ所あった花を階段上に色のバリエーションを考慮して植え込んだ般型とも思われるコ

ントナモ(コメント)は、とても素敵で

められた空間は花の数(約七

万株)、大きさ、色

は個人

浜名湖花博に 日本とフランスの 相互交流を夢見て

(株) 富士見園 渡辺千鶴子

ナガギで編んだフェンスと屋外座



十年毎に開催されるフロリアードー100—オランダの会場は、湖を手拓して土地を造成、花博終了後の跡地は住宅団地等に使われるとのこと、山のない海面より低い平な土地をよく使われていると感心しました。

ふくらむ思いは二〇〇四年の浜名湖の花博につながり開園までの準備期間の関係者の御苦労も大変なことを感じました。又各国の協力なくしてできるものはないと思ったところも出来ました。シーボルトが来園者も含めて思いました。オランダを紹介するエリアも半分近くは見学を経て、映像のパリオンドにおいては歴史的にオランダを知るところも出来ました。シーボルトが日本の草花をオランダに持ち帰り

今度は、二〇〇四年浜名湖博でモネの庭が再現される日本とフランスの優れたものの相互交流を、夢のようなくわくわくした期待をもつて成功を心より願うものです。

花はマスクに飾る。その色彩、形

そのものを愛で、明るく軽快に植えられた百万の花々はとても見事でした。が日本の生け花の床さ、奥深さ、

建築、庭園にある、わび、さびの様な内面的なものはない物足りない

感想をさせて頂きたいと思います。

又、御一緒させて頂いた皆様方

が晩年を過ごした家、

途中の田園風景もゆるやかな丘、広告等頗るな物が多くすきりととても美しく、白いアカシアの並木も素敵でした。

アメリカの財閥の維持管理するモネの家庭、庭一小川の流れ、睡蓮の浮かぶ池、モネ収集の北斎、広重の版画、部屋の色彩、家具調度品、陶器類等皆すばらしく、大勢の各国からの訪問者に混じって見、モネの絵の原点にふれた思いでした。

広い会場には池、周囲を開むように植えられた高木の並木、ビラミッドや幾つかのインペントの並木、モネの庭が再現される日本とフランスの優れたものの相互交流を、夢のようなくわくわくした期待をもつて成功を心より願うものです。

花はマスクに飾る。その色彩、形のものを愛で、明るく軽快に植えられた百万の花々はとても見事でした。が日本の生け花の床さ、奥深さ、建築、庭園にある、わび、さびの様な内面的なものはない物足りない感想をさせて頂きたいと思います。

フランスではパリから

高速道路を一時間半程走ってジベルニのモネ

が晩年を過ごした家、

庭を見物しました。

途中の田園風景もゆるやかな丘、広告等頗るな物が多くすきりととても美しく、白いアカシアの並木も素敵でした。

アメリカの財閥の維持管理するモネの家庭、庭一小川の流れ、睡

蓮の浮かぶ池、モネ収集の北斎、

広重の版画、部屋の色彩、家具調

度品、陶器類等皆すばらしく、大

勢の各国からの訪問者に混じって見、モネの絵の原点にふれた思いでした。

広い会場には池、周囲を開むよ

うに植えられた高木の並木、ビラ

ミッドや幾つかのインペントの並木、モネの庭が再現される日本とフ

ランスの優れたものの相互交流を、夢のようなくわくわくした期待をもつて成功を心より願うものです。

花はマスクに飾る。その色彩、形

のものを愛で、明るく軽快に植えられた百万の花々はとても見

事でした。が日本の生け花の床さ、奥深さ、

建築、庭園にある、わび、さびの様な内面的なものはない物足りない

感想をさせて頂きたいと思います。

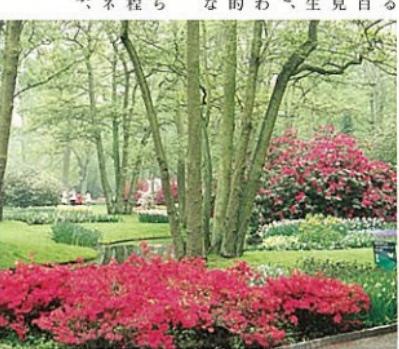
又、御一緒させて頂いた皆様方

が晩年を過ごした家、

庭を見物しました。

途中の田園風景もゆるやかな丘、広告等頗るな物が多くすきりととても美しく、白いアカシアの並木も素敵でした。

アメリカの財閥の維持管理するモネの家庭、庭一小川の流れ、睡



キューケンホフ公園のみごとな景観

安眠島国際花の博覧会

安眠島国際花の博覧会の旅

天野園芸(株) 望月教彦

韓国では初めての国際花の博覧会が四月二十六日から五月十九日まで開催され、協会も静岡県園芸博覧会協会の出展・施工を依頼され、会員を対象に設計コンペを行い施工にこぎつけた。その作品がAIPH(国際園芸家協会)主催のコンクール屋内出展の部で銅賞を得た。これが屋外出展であればもっと上位入賞ができたかもとの声を耳にしながらの視察研修を行った。

入場者目標が七十一万人、終つてみると一六〇万人が訪れた連日、人の波であったという。そのにぎわいは、六千四百万人が訪れた一九七〇年の大阪万博を彷彿とさせるものがあつた。

日本の茶文化と 韓国のマンパワー

事務局 村松由利子

韓国特産の紅雲石の石段
静岡国際園芸博覧会協会より
依頼を受け、韓国安眠島花博へ当
協会が出した庭園は、「つながり
の庭」のテーマのとおり、日本の美

岩で作られた階段があり、その先
に茶室が落ちていた佇まいをみせ
ていた。茶室までの空間は心晴い
ほどに演出されていて、通常は庭
園材料としてはあまり使用される

ことのない静岡ゆかりのみかんの
木やお茶の木も使われていた。
日本の茶文化は、精神文化が問わ
れる茶室に誇られるまでに日常を捨
て、非常の世界へと向う。このよう

な日本の文化を表現した庭園が昨
年行なわれた「すおか緑花祭」

という舞合であつたと思った。

今回の花博は、韓国で開催する
初めての国際花博ということで、

と韓国の文化的融合で見学者を迎
えていた。キムチ畠は大神官
たハーブ類は韓國の方の庭で丹精
込めて育てられたものだといふ。

ハーブのやわらしさを右手に歩を
進めると、韓国特産のビンク花崗
岩で作られた階段があり、その先

に茶室が落ちていた佇まいをみせ
ていた。茶室までの空間は心晴い
ほどに演出されていて、通常は庭
園材料としてはあまり使用される

ことのない静岡ゆかりのみかんの
木やお茶の木も使われていた。

日本の茶文化は、精神文化が問わ
れる茶室に誇られるまでに日常を捨
て、非常の世界へと向う。このよう

な日本の文化を表現した庭園が昨
年行なわれた「すおか緑花祭」

という舞合であつたと思った。

今回の花博は、韓国で開催する
初めての国際花博ということで、



全員での記念撮影

植込みはギボウシ等の下草と苔等
が配され、日本のニッキギ、ウツギ
等日本の数寄屋庭園に近い感じの
植物が配植されました。

浜名湖花博の担当者が説明につ
いて居られましたが仲々の人の気で
した。館を出でからバラ園トピア
リーグ、特に盆栽園は広く見えた
えがありました。

昼食後は人がますます多くな
り残りの五つの館には列が続いて
入る事が出来ませんでした。副展
示場ではショートバスにて二キ
ロメートル行くと岐山庭園、自生
花園、生態沼地園等さまざまな室
みで夜景も美しく夜遅くまで賑わ
て居りました。

一日目の早朝専用バスにて安眠
島に到着しました。市内を出
ると高速道路で約三時間、午
前十一時に到着しました。バス
數千台が並ぶ駐車場はメイン
ゲートから遠く離れ、歩いて三
十分でやっと到着しました。

メイン展示場は六つの館が
点在し、人が最後尾まで数百
はどれほどのメッセージを人々に
送れたのだろうか…心になるこ
とであった。しかし、後に施工に協
力してくれた現地の造園業者が、
しき静岡園芸博出展箇所を見学
しました。ゴロタ石の延段の先
に自然石の水鉢を配し、手水
鉢は陶器で手前に大きめの前
石があり、ランダムに飛石風の



飛石に置かれた閑守石

安眠島国際花の博覧会研修会

木下造園(株)木下兵太郎

当日、望月さん達六名と、朝一番の新幹線で静岡駅から名古屋空港に向かいました。空港で今回同行する三十三名と初めて顔合わせをしました。メンバーは、若い人達の多いのに驚き、又、頼もしく思いました。

韓国について、一日目は市内の観光。前に来たときよりも

段发展していたので驚かされました。次の日、早朝よりバスでソウル市内を通って、安眠島の国際花の博覧会会場に向かう。会場に近くにつながった道路脇の花が多くなっていました。駐車場は広く、バスは少し離れたところに停めたので、若い人達に追いついていくのが大変だった。

入口は、人の波でいっぱいであつた。中に入れば又、各ドームにも行列が出来ていて、一時間は待つのではないかと思つた。私は、出展ドーム前で、

説明を聞きながら、関係者ということで、列に並ばないで入場が許可された。皆、静岡の出展ブースへと急いで庭作りの苦労話しなど聞いたり、材料、その他、環境の違いなどでのトラブルがあつた様子等を



韓国南大门市場にて

くらいいまらないものだつたらどうしようと思ったけど、そんな事は全然なかつたのでホッとした。こういったものは、新しい発見とか、感性を磨くといつていいのが大変だった。

その後、私はとても嬉しいことに参

ることに对して、とても良いこ

とだと思いました。

今後も参加できたら嬉しいと思いました。

このまま、現地の展示場をパ

ネル写真で大きく出してあつた。日本人ガイドの説明によると、入場者数は七十万人の予定が、現在の所でも二二〇万人と大幅にオーバーしているそうだ。

博覧会が終わつたら、そのまま一般に無料開放して、後は公園にするそうだ。

二〇〇一 安眠島国際花の博覧会研修会

(有) 小澤造園 小澤 功

この「二〇〇一 安眠島国際花

の博覧会」の視察を行なつた人達にもすばらしいと話がで

きるくらいのみやげ話ができる感じがして良かったです。

この「二〇〇一 安眠島国際花の博覧会」の視察を行なつた人達にもすばらしいと話ができたのは、道路がしつかりと整備されていて緑もところどころに植えてあり、美観も良く、アクセスが良いと思いました。



く、とても美しい博覧会でした。

この旅行に参加でき緑に携わる県協議の仲間達と今まで以上にふれあい、そしてより多く知り合え

で作られたトピアリーで花草花事をとてもうれしく思います。

企画して下さった方々ご苦労さま、ありがとうございました。

ソウルではワールドカップの開催ムードが高まっていましたが、職業樹街路樹が大きいとか、あんな支柱で木が倒れないのか?そんなところに 관심をもちました。

メインの花博では、長い時間バスに乗りやつと音いたと思えばすごい人・人・人・あまりの人の多さに驚かされ静岡の出展ブースを見るのがやつとと言

う感じでした。

我が出展ブースを見てこれだけの材料収集には苦労しただろ

う、そして静岡らしい茶の木を植えてあるところはなかなか考えたなあ、すばらしいなあと思

いました。

会場のブースは一部しか見る

ことができなかつたけれど、場内は花が咲きみだれ、芝の緑が濃

いました。



メインゲートの混雑

人であふれる博覽会

田旗造園建設(株) 富田 博

今回の視察修習旅行に参加し、特に印象的だった事は平日視察日は月曜日にもかかわらず、会場内はたくさんの人であふれている事でした。

展示場前にも大勢の人達が順番待ちで並んでおり、地元韓国の人達には入場できな

いかったものの、各國の出展テン

ト内に入つて作品を見くらべてみると、それぞれに工夫されていて参考にできる事などさまざま

な感觸を受け、特に兵庫県から出展されていた作品は、色とりどりの植物などによりとて

隣の国は何する人ぞ

(株)庭勘 大城伸友

ソウル。何やら人を魅つけんなり、又、人混みの中、韓国人達が仲間同士で手に込み、食事などをしている姿があり、思ひます。

車と人の大渋滞、おつたまたがた。周囲の駐車場には、数えきれない程の大型バスで埋めつくされて

いて圧倒されました。視察を終え、帰りのバスが「パッティーあがり」というちよつと

した「ブンギモ」ありましたが、あれほど人であふれている博覽会を見られた事は、いい思い出になりました。

韓国は貧しいそれだった。言葉一つしゃべれない、知ろうともしなかつた自分が情けなく恥ずかしかった。

隣の国でありながら何でこんなにも知らないんだろう。地理的には遠いアメリカとまるで逆だ。

アメリカの方しか見てこなかつた日本。韓国の歴史なんか知らないに等しい。朝鮮戦争だつて詳しい事はわからない。

間に韓国は大きくなつた。勢いを感じる。日本は追い抜かれてるんじやないか。そんな印

象の韓国初訪問、安眠島という名



トピアリーのいろいろ

前もなかなかに誘惑的なネーミングだ。韓国人のセンスはいつたどこからくるんだろう。キムチと焼肉しか知らない眼鏡知らずの人は今はまだこの眼鏡にこの現実を焼き付けるだけである。

名前とは裏腹に会場は人の波でこつた返していた。会場入口には巨大なカバのトピアリーが人を出迎えていた。韓国にもカバ伝説があるんだろうつか。

それとも単にキャラクター的な面白さでつくったものか。まあしかしそんな事は関係なくインパクトがあつてこれもよかったです。

県道協の展示は日韓合作とい

つて詳しい事はわからぬ。地理的に韓国は大きく

なった。勢いを感じる。日本は追い抜かれてるんじやないか。そんな印

う形でいい交流ができたのでは
ないかという印象を持った。

個人的にはトピアリーが面白
かった。動物たちも韓国風なア
レンジなどのちょっと変わった造
形が人を楽しませていた。こう
いう遊びどころはどんどん学ん
で取り入れたいものである。浜
名湖花博も面白いトピアリーで
会場に来た人達を楽しませたい
と思うものであるが、プロデューサー
でない身にはいかんともし
がたい。企画の方はどうぞ韓国
負けないエンターテイメント
な空間を提案していただきたい
と願っています。

安眠島国際花博 研修旅行

(有)中村造園 石井裕保

国内の花の博覧会には、数回
出かけましたが海外の花博は
どんなものかと興味一杯の参加
でした。

旅券査証の待ち時間、機内食
と初めての経験をしながら川
空港に着いた。初日はあれやこ
れやと韓国の風土を味わいなが
らの一日でした。

さて二日目、安眠島花博会場
へ出かけることにソウルのホテ



屋外花壇のにぎわい

先程も述べた様
に屋外の展示が
なかつたことも
あり、吉田、淡
路、金沢花博の
会場設営が見事
だつたと感じま
した。

我々も二年後
に浜名湖花博を
控えていますが
植栽の一本一本
に丹誠をこめて
施工することが
来場の皆様に満
足感を味わって
いただけるもの
ではないかと思
じながら研修の
旅を終えました。

ルから三時間半の長いバスの旅
で着き、会場の広さが狭く感じ
るほど、見物客が多いことにち
つともびっくりしました。会場
の感じとしては、屋外展示が皆
無であったために各パビリオン
への入場が一時間待ち二時間待
なかつたのは残念でした。

ただ、日本が出演している会
場のみ入場が出来、研修するこ
とが出来ました。静岡、熊本、
兵庫と各県の出展があり、兵庫
県の本四国架橋、熊本県の阿蘇
と草千里と県を代表する感じ
が一日で解るのに比べると我静
岡県の作品は風とかもん静岡
の感じはありましたがあピール
度は他県に比較して一歩の淋
しきを感じました。総括的には

松井浩夫主幹を招き、国や地方自治体の動き、CALS/EC
とは、その必要性、県のアクションプログラム、十四年度の実施展
開などについて講演があった。
統いて静岡リコーから電子入札、電子納品、CALS/ソフト等に
ついて説明があり、受講生は熱心にメモをとっていた。

建設CALS時代が到来すると、入札物件もすべてインターネットで
手配で知ることができ、応札・入札もインターネットで行うこ
となる。設計計算も図面は紙でくれない、成果品はCALSデータとして
積算表が代価表がなく、新土木工事積算大系で、施工
数量はCALSデータから拾い出すということになる。施工管理も
データとして、積算は代価表がなく、新土木工事積算大系で、施工
工事完成図書は電子納品基準データとして提出するようになる。
建設CALS時代が到来すると、入札物件もすべてインターネットで
手配で知ことができ、応札・入札もインターネットで行うこ
となる。設計計算も図面は紙でくれない、成果品はCALSデータとして
積算表が代価表がなく、新土木工事積算大系で、施工
数量はCALSデータから拾い出すということになる。施工管理も
データとして、積算は代価表がなく、新土木工事積算大系で、施工
工事完成図書は電子納品基準データとして提出するようになる。

国土交通省の行動計画では既に一
部実施されており二〇〇六～二〇〇八

四年度には貯蓄事業においては全面的
にCALS/ECを実現するという。

県土木部でも一部試行されてお
り、二〇〇六～二〇〇七年度には実
現段階に入るという。

こうなると營業形態も変化して
くるであろう。下請けで逃れよう
としても無理である。会員の皆さん
は準備は大丈夫?

建設CALSセミナー開催



講師には県土木部技術管理室の
松井主幹を始め、会員五十人が聴
講した。

協会では建設CALS時代の到
來を控え、六月四日にJR東静岡駅
前グラントンシップで、CALS/EC
セミナーを開催し、会員五十人が聴



セミナー風景

要望活動の展開

一 公園・緑地の整備工事につきましては、将来、植物の運命を左右する地盤成から植栽、広場、園路、便益施設等の工事にいたるまで一括して我々造園専門工事業者にご発注賜りますよう要望いたします。

平成十四年度の総会終了後、総務企画委員会、役員会を開催し、本年度も要望活動を展開することを決定。以下の文案をまとめ、県庁、総合管理公社等には会長、副会長、事務局で六月十九日に要望活動を行った。県の出先機関、市町村には支部役員が六月中に同様の要請活動を行った。

関係機関の御配慮をお願いするとともに協会会員の自覚のため、ここに要望の全文を掲載します。

要望書

平素は、協会並びに造園建設業の健全な発展のため、格別なご高配を賜り厚くお礼申し上げます。私ども社団法人静岡県造園緑化協会は、県内造園建設業者一四〇社で組織する知事認可の公益法人であります。

私ども、四〇社は、経豊かな県土づくりに貢献すべく常に知識・技術の研鑽に努めつづ、公園・緑地の整備、各種の環境緑化、自然復元、また、その育成・維持・管理に携わっているところであります。

一方では、公益法人のあり方が問われているなか、眞の公益法人として常に緑の重要性を訴え、公共緑地の維持管理の奉仕作業やアフターケア、県民を対象とした緑化講座の開催、会報の発行、また、平成十三年には「しづおか緑・祭への出展」とボランティア活動の展開、「ふじのくにフラワー・ガーデニングフェア」への出展。近年では高齢者雇用・中途離職者再就職支援の一環としての講習会「シニアワークプログラム造園緑化コース」の実施。更に、平成十六年に開催される「しづおか国際園芸博覧会(浜名湖花博)への出展を決定するなど多方面に亘って積極的な事業展開を図っているところであります。

地球環境にも視野に入れた緑豊かな県上の建設には、適地適木を熟知した上で、修景等にも十分に配慮した施工が必要であり、更に施工後は樹種ごとの特性、施設に応じた適切な維持・管理が不可欠となります。

我々は、造園専門工事業者として常にこのような点に留意し、施工、維持管理に努めているところであります。

つきましては、こうした事情をご質察いただき、公園・緑地、施設の緑化、農地や河川の自然復元等の工事実施。その後の維持管理に当たりましては、次の点に特段のこ高配を賜りますようお願い申し上げます。

二 施設緑化につきましては、その施設を含めた周辺環境の良し悪しは修景工事に大きく左右され、施設に応じた緑化工事が不可欠となります。数多い造園材料の中から何を選び、如何に配植するか、設計から施工まで是非我々造園専門工事業者にご発注賜りますよう要望いたします。

三 河川、農山村整備における自然復元は、そこにマッチした石組みや流れ、植生の復元がポイントとなり、我々造園専門工事業者は、最も技術を發揮できる分野であります。是非我々造園専門工事業者にご発注賜りますよう要望いたします。

四 ヒートアイランド現象緩和のための屋上、壁面緑化は従来の造園緑化工事と異なる知識、技術が求められます。我々はそのための研鑽に日夜励んでおります。是非我々造園専門工事業者にご発注賜りますよう要望いたします。

五 近年里山の保全対策、森林のレクリエーション的利活用、沿道の修景施設等の施策が展開されていますが、その施工には、除伐すべき木、残すべき樹種、補植に適する樹種等、常に自然景観、自然生態に配慮した施設が必要となります。このような業務は、是非我々造園専門工事業者にご発注賜りますよう要望いたします。

六 生き物を扱う造園化工事の成否は、その後の管理如何にかかっています。

我々は、工事完了後の維持管理についても我が子の成長を願う気持ちで、樹種ごとの特性、施設に応じた適切な維持管理に努めています。各施設の緑地の維持管理についても整備工事同様、我々造園専門工事業者にご発注賜りますよう要望いたします。

造園施工管理技士会だより

議案の取引銀行指定の件は原案
どおり承認された。

静岡県造園施工管理技士会(会長乗松文男)は、第十七回通常総会を六月二十八日、静岡市紺屋町クーポール会館で開催し、平成十三年度事業報告、決算報告書、平成十四年度事業計画、予算案等すべて原案どおり承認された。総会終了後、浜松市フラワーパークの岩井弘則園長の記念講演会を開いた。



あいさつの乗松会長

評価されるようになった。

それに応えるべく研鑽に励まなければならぬ」とあります。

議事は、乗松会長を議長に選出して進められ、第一号議案の平成十三年度事業報告と収支決算、第二号議案の平成十四年度事業計画と収支予算、第三号

統いで、第四号議案で役員の候補に東部支部から吉岡愛策、大森貞信、西部支部から澤美仁一郎の三人と監事候補に中野孝三の推薦があり承認された。また、副会長、支部長、常任理事の役割分担は、後日、会員に報告するとして役員会に一任された。

議事終了後、来賓として出席の(財)静岡国際園芸博覧会協会三上智之建設部長から「浜名湖花博の進捗状況の報告と技術者への期待と協力要請」を含めた祝辞をいただいた。

小林貞二副会長の閉会の辞で総会を閉じ、記念講演に入った。

なお理事承認後の役は、役員会において次のように決定しました。紙面をお借りして報告します。

幹事会長 乗松文男
副会長 小林貞二

会長 望月敦彦
常任理事 木野 豊
副会長 古岡愛策
会長 望月敦彦
常任理事 古岡愛策
副会長 小林貞二

(要旨)

前半ではコウライシ
バノシバ、ギヨウギシ
バ等浜松フラワーパー

クで使用した芝生の標
長の開会の辞で開会。
始まり、冒頭に三
月十七日に亡くなっ
た鈴木俊男常任理事
(東部支部長)に一分
間の黙祷をささげた
後、源平太中部支部
長の開会の辞で開会。
開会にあたり乗松文
男会長は「技術者を
取り巻く環境が変化
し、技術者が適正に



講師の岩井フラワーパーク園長

本持参で特例、用途などを解説。
後半ではスライドを使用しながら園内での植栽している特殊な植物について、特質やこれらの用途等について解説され、会員外の行政関係者の参加もあり、熱心に聴講していました。

講師の岩井フラワーパーク園長



熱心に聴講する会員

Wadai no Mori

話題の森

認定試験で「花博士」に



緑・花文化の知識認定試験をPRするポスター

挑戦呼び掛け

11月、静岡と浜松で
管理財団

財団法人「公園緑地管理財団」主催の「緑・花文化の知識認定試験」が十一月十日、静岡・浜松両市など全国三十五会場で行われる。静岡会場を受け持つ静岡県造園緑化協会・浜松会場担当の浜松市公園緑地協会は、「二〇〇四年の浜名湖花博」に向け、県民に植物への関心を高めてもらいたい」と多くの受験者の挑戦を呼び掛けている。

「花文化」の称号が贈られる。昨年は全国の二十八会場で、七歳から九十三歳までの約半千四百人が受験し、百三十八人が特級の認定を受けた。

受験料二千九百円。県内では静岡市古庄の県立静岡農業高等専門学校で行います。造園施工管理技士とか造園技能士のような資格取得のための試験ではありませんが、緑・花に関する知識や文化を楽しく学び人生を豊かにしてください。

多勢の受験申込みをお待ちしております。受験申込みは七月一日から九月二十日までです。受験申込書の請求、問い合わせは協会まで。

TEL ○五四一-二五三一〇五八六 FAX ○五四一-二五一-一九二五



今回で四回目を迎える財団法人公園緑地管理財団が行う「緑・花文化の知識認定試験」を本年は、静岡試験会場を(社)静岡県造園緑化協会が受託、運営することとなった。試験は十一月十日(日)で静岡市古庄の県立静岡農業高等専門学校で行います。造園施工管理技士とか造園技能士のような資格取得のための試験ではありませんが、緑・花に関する知識や文化を楽しく学び人生を豊かにしてください。

また、二〇〇四年の「しづおか国際園芸博覧会」を見れる上でも楽しさが倍増するはずです。多勢の受験申込みをお待ちしております。受験申込みは七月一日から九月二十日までです。受験申込書の請求、問い合わせは協会まで。

静岡新聞 平成14年6月25日

ようやく夏号が完成しました。会報の発行は皆勤労委員会ですが、やめると事務局まかせになります。みんなの会報とするためにこれからは十年に一度開催されることはあります。

また本号は十年に一度開催されるオランダの「フロリアード」(二〇〇二)と韓国の「二〇〇一、安眠島国際花と緑の博覧会」の視察記を特集しました。

オランダは十五名、韓国には三十三名の視察団となり、大変有意義な視察研修を行うことができ、大勢の参加者から感想文を寄稿いただきました。ありがとうございました。

まだまだ先のことだと思っていましたが、「しづおか国際園芸博覧会」ももう一年と八ヶ月。屋外展はほぼ満杯となつたようですが、屋内出展はまだこれからというところで、協会事務局も苦労が多いようです。屋外が駄目なら短期間の屋内出展への予選レジはいかがですか。



編集後記